

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【公開番号】特開 2005-203351 (P2005-203351A)
 【公開日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-029
 【出願番号】特願 2004-345108 (P2004-345108)
 【国際特許分類】

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

H 0 5 B 33/10 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/22 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/12 B

H 0 5 B 33/10

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/22 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 24 日 (2007.9.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】発光装置及びその作製方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 色の素子形成領域、第 2 色の素子形成領域、及び第 3 色の素子形成領域をそれぞれ斜めに配列し、

3 以上の前記素子形成領域を一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、又は前記第 3 色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記一画素は、非発光領域を有することを特徴とする発光装置。

【請求項 3】

第 1 色の素子形成領域、第 2 色の素子形成領域、及び第 3 色の素子形成領域をそれぞれ斜めに配列し、

3 以上の前記素子形成領域を一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、又は前記第 3 色の同色領域を有する発光装置であって、

隣接する前記同色領域間及び隣接する前記素子形成領域間には絶縁膜が設けられている

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 4】

第 1 色の素子形成領域、第 2 色の素子形成領域、及び第 3 色の素子形成領域をそれぞれ斜めに配列し、

3 以上の前記素子形成領域を一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、又は前記第 3 色の同色領域を有する発光装置であって、

隣接する前記同色領域間に設けられた第 1 の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第 2 の絶縁膜の幅より狭い

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 5】

請求項 4 において、

列方向におい隣接する前記同色領域間に設けられた第 1 の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第 2 の絶縁膜の幅より狭い

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 6】

請求項 4 又は 5 において、

行方向に隣接する前記同色領域間に設けられた第 1 の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第 2 の絶縁膜の幅より狭い

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 7】

第 1 色の素子形成領域と、

前記第 1 色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第 2 色の素子形成領域と、

前記第 2 色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第 3 色の素子形成領域とを有し、

前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域は行方向に素子形成領域の 1 間隔分ずれるように配列され、

一画素は、前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域の中から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれか一において、

前記一画素は、L 字状に配列された前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 7 のいずれか一において、

前記一画素は、第 1 色の同色領域に対して、行方向に第 2 色の同色領域が配列し、且つ列方向に第 3 色の同色領域が配列するように L 字状に配列された同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 10】

第 1 色の素子形成領域と、

前記第 1 色の素子形成領域に隣接し、同行に設けられた第 2 色の素子形成領域と、

前記第 2 色の素子形成領域に隣接し、同行に設けられた第 3 色の素子形成領域とを有し、

前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域は列方向に素子形成領域の 1 . 5 間隔分ずれるように配列され、

一画素は、前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域の中から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 1 1】

請求項 1 及び 1 0 のいずれか一において、

前記一画素は、T 字状に配列された前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 1 2】

請求項 1、1 0 及び 1 1 のいずれか一において、

前記一画素は、第 1 色の同色領域に対して、行方向に第 2 色の同色領域及び第 3 色の同色領域が配列し、且つ第 2 色の同色領域及び第 3 色の同色領域は、第 1 色の同色領域に対して列方向に該同色領域の 0.5 間隔分ずれるように T 字状に配列されている

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 1 3】

請求項 1、1 0、1 1 及び 1 2 のいずれか一において、

前記一画素は、第 1 色の同色領域、第 2 色の同色領域、及び第 3 色の同色領域のいずれかを頂点とした三角形状に配列されている

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 1 4】

斜めに配列された同色領域を有する素子形成領域と、

前記素子形成領域を 3 以上の一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を有する発光装置の作製方法であって、

隣接する前記同色領域間及び隣接する前記素子形成領域間に絶縁膜を形成することを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 1 5】

斜めに配列された同色領域を有する素子形成領域と、

前記素子形成領域を 3 以上の一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を有する発光装置の作製方法であって、

隣接する前記同色領域間に設けられた第 1 の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第 2 の絶縁膜の幅より狭くなるように形成することを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 1 6】

請求項 1 5 において、

列方向に隣接する前記同色領域間に設けられた第 1 の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第 2 の絶縁膜の幅より狭くなるように形成することを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 1 7】

請求項 1 5 又は 1 6 において、

行方向に隣接する前記同色領域間に設けられた第 1 の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第 2 の絶縁膜の幅より狭くなるように形成することを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 1 8】

第 1 色の素子形成領域と、

前記第 1 色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第 2 色の素子形成領域と、

前記第 2 色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第 3 色の素子形成領域とを有し、

前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域を一画素で共有するように、前記素子形成領域を斜めに形成し、

一画素を、前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域の中から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を配列するように形成する

ことを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 19】

第 1 色の素子形成領域と、

前記第 1 色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第 2 色の素子形成領域と、

前記第 2 色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第 3 色の素子形成領域とを有し、

前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域は行方向に素子形成領域の 1 間隔分ずれ、且つ前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域を一画素で共有するように、前記素子形成領域を斜めに形成し、

一画素を、前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域の中から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を配列するように形成する

ことを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 20】

第 1 色の素子形成領域と、

前記第 1 色の素子形成領域に隣接し、同行に設けられた第 2 色の素子形成領域と、

前記第 2 色の素子形成領域に隣接し、同行に設けられた第 3 色の素子形成領域とを有し、

前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域は列方向に素子形成領域の 1 . 5 間隔分ずれるように形成し、

一画素を、前記第 1 色の素子形成領域、前記第 2 色の素子形成領域、及び前記第 3 色の素子形成領域の中から選ばれた前記第 1 色の同色領域、前記第 2 色の同色領域、及び前記第 3 色の同色領域を配列するように形成する

ことを特徴とする発光装置の作製方法。